

សម្រាប់

JICA 海外協力隊 2021-7 次隊 カンボジア 理科教育 佐藤綾

小学生向け実験教室を開催しました！



私の活動先は小学校教員養成校です。卒業した学生は小学校教員となり州内の小学校で勤務します。敷地内には附属小があり、学生たちの教育実習先の1つになっています。学生の教育実習先の小学校に行き、4年生～6年生の理科の授業を見学しました。すると、私が見た中では、理科の授業で実験・観察を取入れた授業を行っている学生がいませんでした。せっかく教員養成校で実験・観察を取入れた授業を現地の理科教員と実施しても、養成校で学んだ学生が実際に授業を行わないと小学生の好奇心は刺激されないと感じました。また、実験・未来の小学校教員になる学生が自信を持って実験・観察を取入れた授業を展開して欲しい！という思いで附属小の小学生を対象に、教員養成校の学生が先生役となり、実験教室を開催しました。

内容は、小学校の理科の教科書に掲載されている内容にしました。実験教室の前日までに、養成校の学生と打合せと予備実験をし、当日は養成校の学生が先生役となり授業を行いました。私と現地の理科教員はサポートに入りました。

小学校には理科室がないので、教員養成校の理科室を使用しました。初めて理科室に入った小学生もいて、実験道具に興味津々といった感じでした。実験教室では、顕微鏡を覗いた小学生が驚いた表情をしていたり、楽しそうに実験している小学生の姿を見ることができ、良かったです。この活動をこれからも続けていこうと思っています。



協力隊員は任地でどんな生活をしているの？

JICA カンボジア事務所が制作した教育動画に出演させて頂きました。カンボジアに派遣された、協力隊員の1日を通して、カンボジアの生活やボランティア活動、国際協力についてクイズ形式の動画になっています。ぜひ見て頂ければ嬉しいです。

[【カンボジア・教育】協力隊員は任地でどんな生活をしているの？～クイズ・JICA 海外協力隊の1日～ - YouTube](#)

埼玉国際青年を育てる会・会報

第52号 埼玉国際青年を育てる会の会報に現地レポートを寄稿させて頂きました。『わたしの理科教育』ということで、活動のようすが写真と共に掲載されています。ぜひ、読んでいただけたら嬉しいです。

[kaiho52.pdf \(biglobe.ne.jp\)](#)